

よぼう 予防しようMTBI

エムティビーアイ

- 自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。



- スポーツをするときはルールを守り、防護具などをきちんと使用しましょう。

- 車に乗るときは、シートベルトはしっかりと装着し、体格にあったチャイルドシートを使いましょう。

- ベビーカーやいす、カートを使用するときはベルトなどで転落しないようにしましょう。

- 赤ちゃんを激しく揺さぶらないようにしましょう。

- 室内の整理整頓や段差解消、滑らない敷物や手すりなどで転倒を予防しましょう。

エムティビーアイ しんだん MTBIの診断

MTBIは、診断が確立していないため、神経学的検査を含む詳細な診察が必要となり、脳神経外科、神経内科、整形外科、耳鼻科、眼科などの協力による総合的な診断が求められます。

りかい しえん 理解と支援

MTBIと診断されないまま、様々な症状に悩まされている方がいます。事故後の後遺症による日常生活や社会生活のしづらさについて、私たち一人ひとりの理解と支援が求められています。

お問い合わせ先 精神保健に関する相談

中央健康サポートセンター	3658-2467
小岩健康サポートセンター	3658-3171
東部健康サポートセンター	3678-6441
清新町健康サポートセンター	3878-1221
葛西健康サポートセンター	3688-0154
鹿骨健康サポートセンター	3678-8711
小松川健康サポートセンター	3683-5531
なぎさ健康サポートセンター	5675-2515
保健予防課 精神保健係	5661-2465

(R3.9)

脳を守ろう！

エム・ティ・ビー・アイ
MTBI
Mild Traumatic Brain Injury
(軽度外傷性脳損傷)

MTBIとは…



交通事故などで頭を打ったり、強く揺さぶられると、脳損傷が起こることがあります。

衝撃が軽く CT 検査などに異常がない場合でも、数日から数週間経って重い症状や長びく症状が現れることがあります。そのため**予防の注意が重要**です。



エム・ティ・ピー・アイ

MTBI

Mild Traumatic Brain Injury

軽度外傷性脳損傷

おも げんいん 主な原因

- 交通事故
- スポーツ外傷
- 高所からの転落
- 転倒
- 暴力
- 乳幼児の揺さぶり



おも しょうじょう 主な症状

こうじのうきのうしょうがい
高次脳機能障害

注意散漫 集中できない
記憶できない 理解できない
言葉がうまく話せない

てあし うごき わるい かんかく にぶい
手足の動きが悪い、感覚が鈍い

じりつしんけいしょうがい
自律神経障害

吐き気 頭痛
めまい 睡眠障害

ほっさ
てんかん発作

のうしんけい まひ
脳神経の麻痺

においがしない
味がしない
見えにくい

せいしん こうどう へんか
精神・行動の変化

過敏 情緒不安定
依存的 固執傾向

はいによう はいべん しょうがい
排尿や排便の障害

あたま う とき 頭を打った時の たいおう じゅしん 対応と受診

頭を打った後に、次のような
症状がある時には、
医療機関を受診しましょう。

- ・ 意識状態がいつもと違う
- ・ 事故後の記憶がない
- ・ 手足に力が入りにくい
- ・ 手足がしびれる
- ・ けいれん ・ 吐き気
- ・ めまい ・ 頭痛



MTBIは頭を打った直後に症状がなく、**数時間～数日**、場合によっては
さらに経過してから、
症状が現れることがあります。